



雪国植物園

YUKIGUNI BOTANICAL GARDEN

第1回

フォトコンテスト

2025



応募期限：2025年10月30日(木)



どなたでも応募可能（プロ・アマ不問）



【開催趣旨】

あなたの好きな四季折々の草花はもちろん樹木、鳥類、昆虫など、ステキな写真を通じて自然の生態系を多くの人に伝えたく募集します。

選ばせていただいた写真は、雪国植物園カレンダー（ポストカードサイズ13枚組構成）に使わせていただきます。

また、ホームページや広報紙、関係する行政・団体の情報発信にも使わせていただきます。

【応募概要】

■応募作品：撮影者本人が、当園内で撮影した写真に限ります。撮影年月は問いません。他のコンテストなどでの未発表品とします。

■応募点数：何点でもご応募ください。

■入選作品：・2026年版カレンダー各月1点を選定します。・入選作品には、薄謝と当園年間入園パスを贈呈します。

※応募の詳細は裏面をご覧ください。

■主催：公益社団法人平成令終会 雪国植物園

■後援：長岡市・長岡商工会議所・長岡観光コンベンション協会
新潟日报社・NCT・FMながおか80.7

問い合わせ：雪国植物園 管理事務所 フォトコンテスト係

〒940-2024 新潟県長岡市宮本3丁目 TEL&TAX 0258-46-0030

E-mail syokubut@niks.or.jp

URL [https:// yukiguni-bg.com](https://yukiguni-bg.com)



雪国植物園 フォトコンテスト

【応募要領】

撮影者本人が、当園内で撮影した写真に限りです。
撮影年月は問いません。過去に撮影された作品も応募ください。
他のコンテストなどで未発表の作品とします。

■対象：どなたでも応募可能（プロ・アマ不問）

■応募作品と賞

- ・入選作品：2026年3月から翌年3月までの各月1点
- ・入選作品賞については薄謝と当園1年間入園バスを贈呈します。

■募集期限：2025年10月30日（木）

■応募作品について

- ・単写真に限る（組写真は不可）
- ・合成写真や著しく画像処理された写真は不可
- ・写真は「2Lサイズ」にプリントして1点ごとに応募票（コピー可）に貼り付けて提出ください。
- ・入賞作品は後日データを提出いただきます。
- ・写真に人物が写っている場合は、応募に際し本人の承諾を得てください。被写体が未成年の場合は親権者の承諾が必要です。
- ・応募点数には制限はありません。何点でも応募ください。
- ・応募にかかる費用は応募者の負担とします。
- ・応募作品は返却しません。

■審査発表

入選者には2025年11月中旬に連絡します。
2026年開園期間中に園内展示や当園ホームページで公開します。

【入賞写真の取扱い】

■著作権・所有権・使用権等について

- ・著作権は撮影者に帰属します。
- ・所有権、使用権は公益社団法人平成令終会に帰属します。
- ・利用期限は無期限とし、無償で利用できるものとします。
- ・写真使用に際してはオリジナル画像を編集する場合があります。

【その他の注意事項】

- ・応募作品は応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限りです。
- ・応募時に記載していただく個人情報は、選考・本コンテストに関する連絡など運営以外に使用しません。
- ・選考の経過および結果に関する問い合わせには応じられません。
- ・本コンテストへの参加にかかわる損失の申し立てについて主催者は一切責任を負いません。

雪国植物園のあゆみ

■設立の経緯

長岡市雲出地区にある雪国植物園の園内では現在600種以上の草花が来場者を楽しませています。40年以上前、後に園長を務める大原久治氏が、近くの里山の山野草に魅せられ山歩きを重ねるうち、荒廃していく里山を放っておけなくなりました。大原氏が山歩きをしていた場所は生活の為に里山で、それが放置され荒廃が進み人を寄せ付けない無残な姿になっていました。

放置された里山を植物園にして守る構想が生れる。使用する土地35haの購入を長岡市長に交渉し、無償で使うことが可能となりました。樹木を伐採し低灌木を刈り、小型車道と散歩できる道をつくり、階段を木の枝で補強しました。平成8(1996)年のオープンまで実に11年の歳月を要しました。その組織を「社団法人平成令終会」とし、理事長を産業界のトップである長岡商工会議所会頭とし、平成26年4月「公益社団法人平成令終会」に改組。

■植物園の理念

「地球の自然を主役とし、力を持ちすぎた人間が脇役に徹し、自然と共生の道を歩く」

■目的

- ① 日本海側の里山の自然生態系を保全
- ② 高齢者を含め市民参力日のまちづくりの受け皿
- ③ 次世代の子供たちへの自然教育の場の提供。

雪国植物園には山野草、樹木、シダ類など872種の植物が生育し、鳥類80種、トンボ40種、チョウ45種、ホタル3種、その他メダカ、サワガニ、カエルなど多くの生物が生息している。

■事業活動が高く評価され平成14年以降数多く表彰されました。

- ・「環境保全賞」
- ・「花の観光地づくり大賞」日本観光協会より
- ・「保全活動部門表彰」環境大臣より
- ・「都市緑化功労者表彰」国土交通大臣よりなど

■環境省「自然共生サイト」認定■

令和6年10月21日

雪国植物園が、民間団体などが管理し生物多様性の保全が図られている区域として、環境省の「自然共生サイト」に日程されました。県内での認定は「朝日城の森」と2件目です。約850種類の植物が伸び伸びと育ち、里山の原風景を見ることが出来る同園。管理する平成令終会や市民ボランティアによって、豊かな自然生態系と美しい景観が維持されています。

（出展：ながおか市政だより 平成6年11月号）

雪国植物園 フォトコンテスト応募票	
タイトル	
コメント	
氏名	年齢
住所	
電話	E-mail

雪国植物園 フォトコンテスト応募票	
タイトル	
コメント	
氏名	年齢
住所	
電話	E-mail

■提出先・お問合せ 〒940-2042 長岡市宮本3丁目 雪国植物園 フォトコンテスト係
TEL・FAX：0258-46-0030 E-mail：shokubut@niks.or.jp HP：https://yukiguni-bg.com

